

四つのテスト 現行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

◆司会 尾本久男SAA委員

◆四つのテスト 久田松春樹さん

◆ご来訪ロータリアン

◆会長挨拶

柳龍一郎会長



みなさん、こんにちは。このところお天気がすぐれませんが、季節外れですが、台風のお話をさせていただきます。私が入社して5年目の平成33年の事です。施主は某大手設計事務所勤務の方で建築予定地の廻りは田園というのどかな場所でした。奥様のお父様は農業で、傍らのコンバインを指さしながら「これでいくらと思う？ベンツ位」、とおおらかなで茶目っ気のある方でした。さて基礎が出来上がった頃、台風17号が接近してきました。今思えばどうしたものかですが、当時は暴風雨の中、現場確認が通例だったのです。何とかして現場に着きますと、誰もいない現場に何かがありません。そう、杭と番線で固定していたはずの仮設トイレが無いのです。よく見ますと増水した田んぼの中、10m程先にトイレが立っているではありませんか。いや正確に言うと突き刺さっているのです。ここはお父様の田んぼ、いわばお米を作っているところ。そして、あそこに見えるのは「トイレ」。慌てて田んぼに飛び降りて引き上げようとした。プラスチック製ですので何とか動きます。しかしいよいよ引き上げようとする、頭部分が風に当たった瞬間に軽々と持って行かれます。3回目にして「そうだ、近くに別の現場があるんだった」。車を飛ばして「いいけん来て」、と二人連れてきて引き上げて横にしてぐるぐる巻きにしました。それから暫くして、無事上棟したと思ったら今度は台風19号が接近してきました。家は未だ骨組み状態、残念ながら横からの雨風で水浸しです。夕方奥様から、「何とかならないの大事なおうちが」、との電話が入りました。どうしようも無い旨説明いたしますと、がっかりされた様子でガチャンと電話を切られました。いつも明るい奥様の顔が何度も頭を過ぎり、とりあえず後輩二人を連れて現場へ向かいました。「柳さん、晴れて

きよっですよ。もういいんじゃないですか」「今日やっか」着くと案の定吹き返しの夜の雨の中、ブルーシートで家をぐるぐる巻きに。とりあえず奥様にずぶ濡れのまま玄関先でご報告をしました。奥様は複雑な表情のまま、微妙な雰囲気に向けてそそくさと失礼しました。後日ご主人様から、奥様は感激されて涙していたとこっそり教えて頂いて、こちらこそ感激した次第です。その後は工事も順調に進み無事お引渡しができ、奥様の手料理の楽しい新築祝いにお招き頂きました。お父様が「しかし、あの台風は凄かった。トイレが飛んだもんね」「..ご存知だったんですね」さて、本日は会員卓話です。平山会員のインボイスのお話が聴けます。本日も宜しくお願い致します。

◆幹事報告

山田孝二幹事

- ①来週2/14の例会は休会
  - ②メールボックスに米山奨学寄付の領収書を配付
  - ③IMの懇親会は、ホテルニュー長崎で開催 ビュッフェではなく着席スタイルの為 出席厳守
  - ④例会変更並びに休会のお知らせ
- 長崎中央RC 2/27(月)定款第7条第1節により休会  
長崎中央RC 3/6(月)職場訪問例会のため  
13時30分～ポートレース大村

◆委員会報告

- R財団補助金管理セミナー報告 山田孝二幹事  
2/5佐賀において開催され、セミナーの中では、ロータリー財団のグローバル補助金を活用し、UCLAに留学される長崎大学準教授の田代先生の講話がありました。感染症が専門で、現在は新型コロナの現状と今後ということで、非常に参考になるお話でした。その後は次年度の補助金申請についてのセミナーでした。
- 職業奉仕委員会 平山寿則委員長  
職業活動表彰並びにボランティア表彰推薦のお願い  
前回に引き続き、推薦のお願いです。期限は3月末です  
ボランティア団体でも結構です。よろしくお願ひします。



◆期首会員数	35名	◆入会者	2名	◆退会者	1名	◆現在	36名
◆2/7例会出席	21名	◆免除者出席	10名	◆欠席	13名	◆出席率	60.00%

◆米山奨学金支給並びに近況報告

グエン・ティ・ホン・トウさん(ベトナム)



今日は11回奨学金をいただきました。どうもありがとうございます。近況報告は昨日まで学校で卒論と期末試験を完成しました。2週間にずっと忙しかつたので、例会に参加できませんでした。すみませんでした！それから、卒業式は3月11日に学校で行います。

◆ハイライトよねやま 274号

台湾米山学友会が総会を開催

12/10、台湾米山学友会の年次大会が台北市内で開催され、同時にオンラインでもライブ配信されました。3年ぶりに国外からの会場参加が可能となった今回、台湾在住学友とロータリアン、そして、同学友会が支援する日本人奨学生のほか、日本からも多くの参加者が現地に集まりました。総会は、林志昇理事長(1992-94/津RC)の開会の挨拶で幕を開け、韓国米山学友会の全炳台会長(1980-83/仙台北RC)、当会からは、滝澤功治副理事長が出席し、日ごろからの積極的な支援活動への感謝を述べました。また、同学友会は独自で現地日本人奨学生を長く支援しており、会場参加した奨学生5人が流暢な中国語で自己紹介を行い、温かい拍手が送られました。久々の対面での総会で、改めて米山のつながりを確認することができた同学友会は今年、節目の創立40周年を迎えます。

◆ニコニコ箱

- 柳龍一郎さん 平山先生、本日の卓話よろしくお願ひいたします。。ところで「インボイス」ってどうして「インボイス」って言うのでしょうか?「声の中」ですか?
- 山田孝二さん ニコニコのために。
- 水本由幸さん ニコニコに!!

会員卓話

平山寿則会員



「インボイス制度の概要と実務対応」

◆黄檗宗 聖福寺

許斐義彦

玉園町にある「聖福寺」について触れてみます。長崎の黄檗宗の四福寺(興福寺、崇福寺、福齊寺、聖福寺)と言われています。1677年(延宝5年)に長崎奉行や在留唐人らによって、長崎生まれの禅僧・鉄心道反の為に創建されました。黄檗宗寺院特有の伽藍配置を継承した建造物は、鉄心が修行した萬福寺(京都)に倣った建築様式で、桃の装飾が目目を引く大雄宝殿や布袋が福々しい笑みで迎えてくれる天王殿、山門、鐘楼があります。これら4棟は2014年(平成26年)重要文化財に指定されました。媽祖堂がないのも特徴と言われている、幕末に海援隊の「いろは丸」と紀州藩船との衝突事故の賠償交渉が行われた場所でも知られています。



ニコニコ箱	目標 1,200,000円	2/7	9,000円	累計	528,538円
ロータリー財団寄付	目標 1人150ドル/年間	2/7	3,000円	累計	142,000円
米山記念奨学寄付	目標 1人16,000円/年間	2/7	1,000円	累計	150,000円